

校長室の窓から 130

071021 コロンと可愛い芋きんちゃく

2年生の子供たちが、芋きんちゃくを作って届けてくれました。生活科の学習で育てたサツマイモを、調理してくれたようです。

サツマイモの皮をむいたり包丁で切ったりする下準備は2時間目に教員が行いました。

ゆであがったホカホカの芋をつぶしたり砂糖を投入したり、サランラップで形を整えたりするのは3～4時間目に子供たちが行いました。子供の手で作られた小さな芋きんちゃくは、コロンと可愛らしい大きさで、ほっくりと甘く、とても美味しかったです。

職員室の代表でお皿を受け取ってくださったのは、用務員の木田さんと中村さん。芋きんちゃくには、子供たちからの感謝の手紙も添えられていました。

いつも2年生の野菜の収穫を手助けし、実った野菜を教室に届けてくださった用務員のお二人。

温かい見守りとサポートをありがとうございました！

子供たちから、木田さんは「きんちゃん先生」、中村さんは「ピーマン先生」と呼ばれて親しまれています。用務員さんと子供たちとに、このような交流があることに、胸がほっくりと(芋じゃないけど)温かくなりました。これからもぜひ交流が続くといいなと思います。

きんちゃん先生、ピーマン先生、そうぞ、これからも子供たちをよろしくお願いします！



愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり